



☀️「大恐竜展2026」にて甌島の化石を展示！

7月11日～8月23日まで黎明館にて開催された「大恐竜展2026」にて、甌島産の化石約50点を展示しました。初日と8月2日には、山下学芸員による展示解説も実施。会期中には約4万人の来館者が訪れ、後日、甌島に来られた方もいました。

☀️ 7/18 進化モビール(吊り飾り)を作りました

7月の化石プログラム初級では、進化の枝分かれ(系統樹)を学びながら、進化モビールを作りました。系統樹を学ぶと、生き物のたちの意外な繋がりが見えてきました。

☀️ 7/18 三上さんのギャラリートークを開催！

7月18日～9月23日まで、企画展示「甌島でたどる生き物の進化」を開催中です。初日には三上智之さん(国立科学博物館)のギャラリートークを実施。絵本制作の裏話を交えながらの楽しくマニアックな解説に、参加者からも多くの質問が出ました。

☀️ 7/19 進化の歴史を考える実習をしました

7月の化石プログラム中級では、いろいろなドーナツを題材に“進化の歴史”を復元する実習を行いました(多様性が高くて難航！)。

☀️ 8/15 化石のクリーニングを体験！

8月の化石プログラム中級では、化石クリーニング体験会を行いました。ベテランスタッフの城山勝さんの指導の元、北海道産の石からアンモナイトを削り出す作業を体験。大人も熱中しました。

☀️ 祝！甌ミュージアムだより100号！

化石を地域のこととして知ってもらいたいと始めた化石だよりでしたが、振り返れば、多くの方に支えられて歩んできた記録でもありました。名前や形を変えながら100号を迎えたことを嬉しく思います。これからも地域に根ざし、地域を元気にする博物館であることを願っています。(三宅 優佳)



写真1 「大恐竜展2026」の甌ミュージアムコーナーにて展示解説を行う山下学芸員。



写真2 完成した進化モビール。鳥とトリケラトプスが系統的には意外と近いことなどがわかる。



写真3 企画展会場でギャラリートークを行う三上先生。島内外から50名が参加。



写真4 ベテランクリーニングスタッフの城山さんの指導の元、クリーニングを行う参加者。